

学術委員会報告

—学会賞・技師賞・班研究課題の応募結果について—

学会賞・技師賞・班研究課題に応募いただき有り難うございました。
審査の結果、以下の方々が受賞されました。

◆学会賞 加来恒壽 [九州大学大学院 医学研究院 保健学部門]

金城 満 [社会医療法人製鉄記念八幡病院 診療技術部]

推薦理由：お二人とも業績、学会への貢献度等十分であり、加来氏は学術論文業績に秀でており、金城氏は細胞診教育業績に秀でている。

◆技師賞学術部門 池田 聡 [土浦協同病院 病理診断部]

推薦理由：英文論文、邦文論文について数、内容がいずれも抜きん出ており、学術部門技師賞としてふさわしい業績である。

◆技師賞功労部門 及川洋恵 [医療法人社団スズキ記念病院 医療技術部]

推薦理由：臨床細胞学会ならびに地域における卓越した学会活動と教育活動のみならず、多くの学術論文を執筆されており、本賞に最もふさわしい方である。

◆班研究課題 該当無し

結果理由：2題の応募があったが、1題は所属施設におけるIRBについて申請されておらず、今後申請されたとしても研究期間2年以内に結果を出すことは難しいと判断された。ほか1題の研究内容は臨床細胞学に直接の関連を見出せず、細胞学会として助成することが難しいと判断された。

学会賞・技師賞に関しましては、2018年6月に開催される第59回日本臨床細胞学会総会にて授賞式が行われます。何卒宜しくお願い申し上げます。

(学術委員会委員長 中村直哉)